

令和6年5月24日
松山河川国道事務所
愛媛県中予地方局建設部

石手川の避難の判断となる基準水位を変更します

～新たな基準水位は、令和6年5月28日から運用開始～

令和5年6月30日から7月1日かけて梅雨前線による大雨が降り、石手川湯渡基準地点^{ゆわたり}では観測史上最高の水位を観測しました。この出水は水位の上昇速度が早かったことを踏まえ、安全に避難する時間を再検討した結果、避難判断水位を5.50mから5.30mまで引き下げます。今後は、新たな水位を基に愛媛県と共同で水位到達情報を発表します。

■石手川（湯渡基準地点）

【現行】

	湯渡
計画高水位	7.10
氾濫危険水位 (警戒レベル4相当)	6.10
避難判断水位 (警戒レベル3相当)	5.50
氾濫注意水位 (警戒レベル2相当)	4.90
水防団待機水位 (警戒レベル1相当)	4.00

【運用開始(R6.5.28～)】

	湯渡
計画高水位	7.10
氾濫危険水位 (警戒レベル4相当)	6.10
避難判断水位 (警戒レベル3相当)	5.30
氾濫注意水位 (警戒レベル2相当)	4.90
水防団待機水位 (警戒レベル1相当)	4.00

避難判断水位
5.50m→5.30m

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

四国地方整備局 松山河川国道事務所

副所長（河川）：酒巻 政夫（内線：204）
◎ 工務第一課長：山崎 元司（内線：311）
代表 089-972-0034
直通 089-972-0206
FAX 089-972-8105

愛媛県 中予地方局 建設部

部長：坂井 克巳（内線：411）
◎ 河川砂防課長：鈴木 俊博（内線：311）
直通 089-909-8774
FAX 089-921-4990

◎：主な問い合わせ先

(参考)

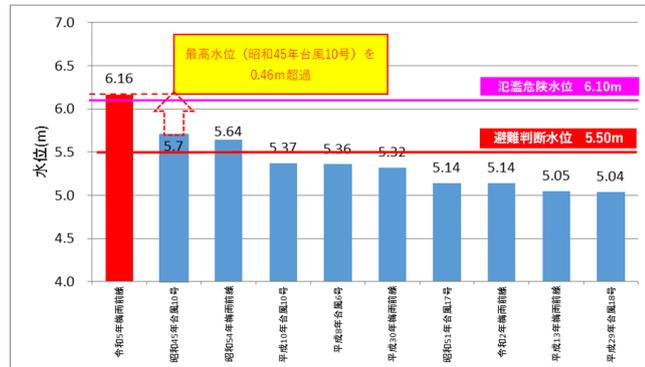
重信川水系石手川 湯渡基準地点の避難判断水位の見直しについて

■湯渡水位観測所 受け持ち区間 位置図



※この地図は国土地理院図（電子国土Web）に加筆したものである。

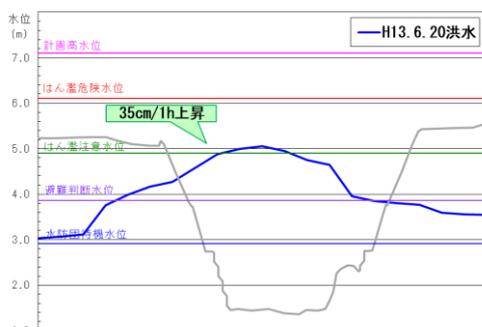
■ 湯渡基準地点の過去最高水位



■石手川の避難判断水位の算出にあたり

R5.7.1 洪水の水位上昇速度が(0.73cm/h)となり、H13.6.20 洪水の現行値(0.35cm/h)を上回ったことから、避難判断水位が安全側となる見直しを行った。

【現行】0.35cm/1h 上昇



【検証結果】0.73cm/1h 上昇

